

# 三菱 コンデンシングユニット用リモコンボックス [業務用]

RB-250



RB-250U

RB-250S






取扱説明書

## 1.安全のために必ず守ること

- ご使用の前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。表示と意味は次のようになっています。

 <b>警告</b>	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。
 <b>注意</b>	誤った取扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。

本文中に使われる“図記号”の意味は次のとおりです。

	絶対に行わないでください。
	必ず指示に従い、行ってください。
	必ずアース工事を行ってください。
	電源は必ず切ってから行ってください。
	触れたり、指や棒を入れないでください。

- お読みになった後は、工事説明書とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### 警告

#### お客さま自身で据付けはしない。

- 据付けは、販売店または専門業者に依頼してください。ご自分で据付け工事をされ不備があると感電や火災・ケガの原因になります。

#### アース工事を行う。

- アース工事を行ってください。アース線はガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アース工事に不備があると、感電の原因になります。

#### リモコンボックスを水洗いしない。

- リモコンボックスに直接水をかけないでください。ショート・感電の原因になります。

#### 屋外で使用しない。

- 屋外で使用しないでください。雨水のかかる場所でご使用されますと、ショート・感電の原因になります。

#### 異常時は運転を停止して、電源を切る。

- 異常時は運転を停止して、元電源を切ってください。異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。

#### お客さま自身で移設しない。

- 移設は、販売店または、専門業者にご相談ください。据付け不備があると感電・火災等の原因になります。

#### お客さま自身で修理しない。

- 販売店または専門業者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。分解、修理・改造に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災等の原因になります。

# 1.安全のために必ず守ること

## ⚠ 注意

⊘ 濡れた手でスイッチや電気部品を触れない。

- 濡れた手でスイッチや電気部品には、触れないでください。触れますと感電の原因になります。

⊘ 可燃性スプレーを近くで使用したり、可燃物を置かない。

- 可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないようにしてください。スイッチの火花などで引火し、発火の原因になります。

⊘ 長期間使用しない時は、電源を切る。

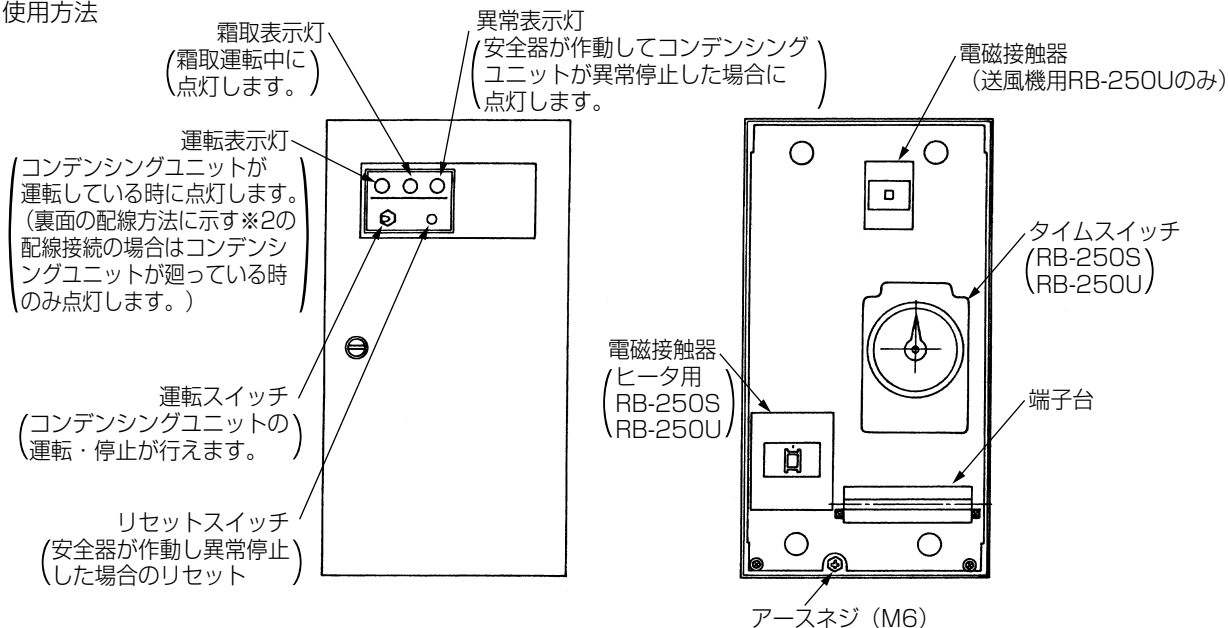
- 長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源を切ってください。

⊘ 掃除の時は、必ず運転を停止し、電源を切る。

- 掃除をする時や、整備・点検の時、必ず運転を停止させ、電源を切ってください。感電の原因になります。

# 2.ご使用方法

## (1). 使用方法



**運転開始** 運転開始時は、運転スイッチを「入」にしてください。運転ランプ（緑色）が点灯し、コンデンシングユニットが運転します。

**運転停止** 運転停止時は、運転スイッチを「切」にしてください。運転ランプが消灯し、数分後にコンデンシングユニットがポンプダウン停止します。

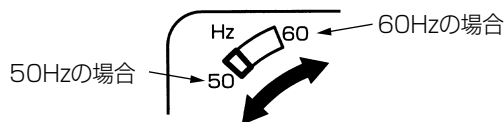
**リセット** 安全器が作動して異常表示灯が点灯している時には、異常の原因を排除し、リセットスイッチを押せば運転を再開できます。

※安全器が作動して異常表示灯が点灯した場合、その異常になった原因を調査し、対策する必要があります。工事店またはサービス担当会社にご連絡ください。

## (2). タイムスイッチのセット

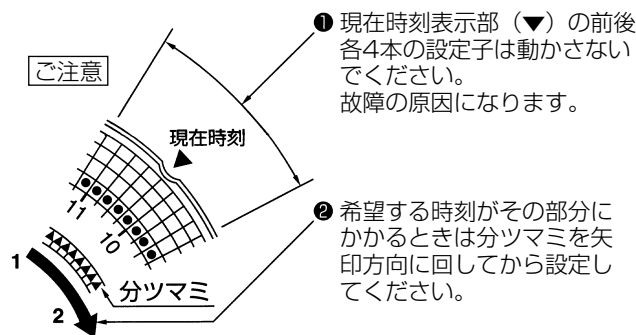
### (2)-1. 周波数のセット

タイムスイッチの向かって左上にある周波数切換レバーを、ご使用になる地区の電源周波数に応じて右図のように（例えば50Hz地区では50Hzの表示側に）切換レバーをセットしてください。



### (2)-2. 動作時刻のセット

希望する時刻間にある設定子をダイヤルの内側（切）または、外側（入）に倒して設定します。分ツマミは1本倒せば15分間霜取します。

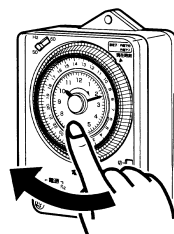


・霜取回数と時間（分ツマミの引出し本数）  
霜取回数と時間は次の表を目安にセットしてください。

用途	冷蔵用	冷凍用	時間
ショーケース(多段)	6回/日以上	3回/日以上	45分(分ツマミを3本倒す)
ショーケース(平形)	2回/日以上	2回/日以上	45分(分ツマミを3本倒す)
ユニットクーラ	4回/日以上	4回/日以上	45分(分ツマミを3本倒す)

### (2)-3. 時刻合わせ

分ツマミを矢印方向へ回して現在時刻を合わせてください。



ご注意

- ・分ツマミは必ず矢印方向に回してください。無理に逆転させると故障の原因になります。
- ・ダイヤルを直接回さないでください。故障の原因になります。
- ・ダイヤルの時刻表示は24時間制です。午前と午後を間違えないでください。

(2)-4. 手動スイッチの設定

手動スイッチを「自動」の位置にしてください。  
「自動」:設定した動作時刻に従ってON/OFFします。  
「入」:動作時刻に関係なくONになります。(連続入)  
「切」:動作時刻に関係なくOFFになります。(連続切)



(3). 動作順序

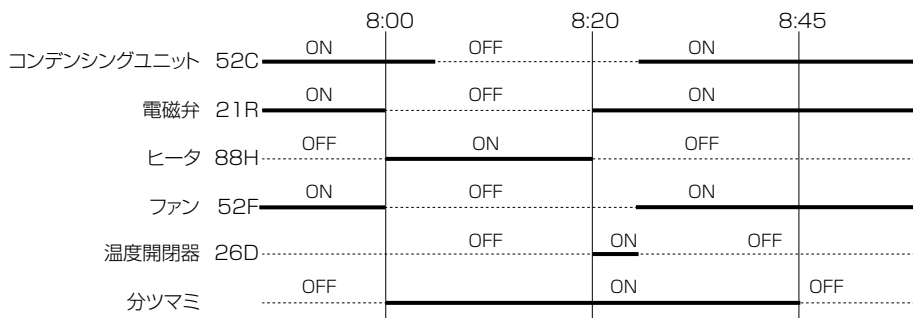
(3)-1. RB-250U

**セット例** 8:00霜取開始、霜取所要時間を20分とすると、分ツマミは8:00からの3個を倒す。

8:00 分ツマミによりタイマ接点が作動し、電磁弁21Rが閉じる。  
コンデンシングユニットはポンプダウン運転に入り、数分後63L開閉器(低圧側)が開となり、停止する。  
88H電磁接触器(ヒータ用)が励磁され霜取ヒータに通電される。  
52F電磁接触器(ファン用)が消磁されファンが停止する。

8:20 霜が取れ霜取ヒータにより温度が上がると、26D温度開閉器(霜取終了)が反転し、  
補助リレーX2が動作し、霜取ヒータを切り、電磁弁21Rを開きコンデンシングユニットを運転する。  
コンデンシングユニットが運転され数分後に26Dが再び反転し52Fが励磁されファンが運転されて冷却運転に入る。

8:45 分ツマミによりタイマ接点が元の状態に戻る。



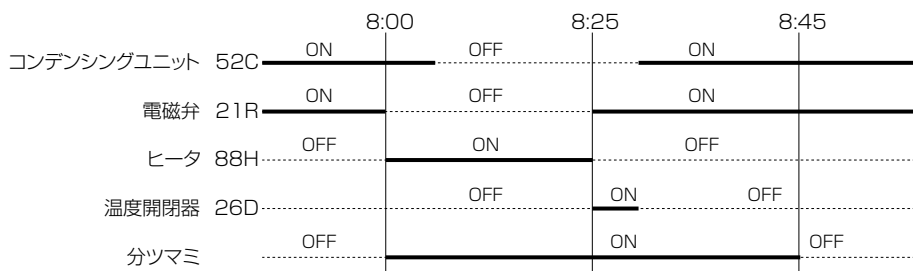
(3)-2. RB-250S形

**セット例** 8:00霜取開始、霜取所要時間を25分とすると、分ツマミは8:00からの3個を倒す。

8:00 分ツマミによりタイマ接点が作動し、電磁弁21Rが閉じる。  
コンデンシングユニットはポンプダウン運転に入り、数分後63L開閉器(低圧側)が開となり、停止する。  
88H電磁接触器(ヒータ用)が励磁され霜取ヒータに通電される。

8:25 霜が取れ霜取ヒータにより温度が上がると、26D温度開閉器(霜取終了)が反転し、  
補助リレーX2が動作し、霜取ヒータを切り、電磁弁21Rを開きコンデンシングユニットを運転する。

8:45 分ツマミによりタイマ接点が元の状態に戻る。



**ご注意** 霜取の必要回数および所要時間は、ショーケースやユニットクーラの使用条件により変わりますので、  
現地の使用状態に合わせてセットしてください。

ご不明な点がございましたらお客様相談窓口(別添)にお問い合わせください。

**三菱電機冷熱相談センター**

0037-80-2224(フリーボイス)/073-427-2224(携帯電話対応)

FAX(365日・24時間受付)

0037(80)2229(フリーボイス)・073(428)-2229(通常FAX)

# 三菱電機株式会社

冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66

WT01863X03